

授業科目 介護実習 IC

【担当教員名】 岡田 史		対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	90
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】					
<ul style="list-style-type: none"> ・介護総合演習 III で学んだ知識・技術に基づいて、障害者福祉の現場などで実習を行い、利用者の介護需要に対応した水準の介護技術の向上を図る。 ・個々の生活リズムや個性を理解するという観点から様々な生活の場において個別ケアを理解し、利用者・家族とのコミュニケーションを実践、介護技術の確認、多職種協働や関係機関との連携を通じてチームの一員としての介護福祉士の役割について理解する学習とする。 ・約2週間の期間で、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設での実習を行う。 					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉の現場について理解すると共に、利用者の介護需要に対応した水準の介護技術を身につける。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	・実習は、8～9月に約2週間実施する。				
2	・介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設での実習を行う。				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		実習の手引き			
【評価方法】 実習日誌・記録物の提出・実習意欲・態度・ 実習施設指導者の評価等の総合評価			【履修上の留意点】		